

ビジョナリーシティ会議

①【ビジョナリーシティ会議の発足・まちの5カ年ビジョンの策定・実施】

(現状と課題)

■ビジョナリーシティ会議の発足“明るい豊かな社会”実現のため今までJCIは、独自のビジョンを企画・実施し、飯塚市、嘉麻市、桂川町（以下、2市1町）での活動を行ってまいりました。我々が今まで行っていたJC運動は、JCが主語になりがちで、まちや人のためといってもその考えは地域と明確に共有できていたとはいえないものでした。これからは、この地域の“明るい未来”を描き、2市1町のステークホルダーと共同でまちのビジョンを策定し、同じビジョンに向かって活動や運動を行っていく必要があります。

(目的)

■対外:

ビジョナリーシティ会議を発足し、各ステークホルダーと共同しビジョン策定会議を発足します。策定したビジョンを創立記念式典の中で発信し知っていただく事を目的とします。

■対内:

ビジョナリーシティ会議を対内で開催し一般社団法人 飯塚青年会議所（以下、JCI飯塚）全メンバーを招集します。ビジョン策定の進捗を共有し、2023年度以降のJCI飯塚の運動の一助とする事を目的とします。

(事業内容)

■ビジョナリーシティ会議の発足・まちの5カ年ビジョンの策定・実施

(推進)

1)各ステークホルダーの方々へ、私たちビジョナリーシティ会議主導のもと、“ビジョン策定会議”の発足を推進します。その中で、JCI日本ビジョナリーシティ会議が策定した“まちの中期ビジョン策定イメージ”に沿い、まちの5カ年ビジョンを策定します。

2)ビジョナリーシティ会議をJC内で開催し、JCI飯塚全メンバーを招集し、ビジョン策定に関する進捗を共有します。

3)KPI

- ・ JCI日本ビジョナリーシティ会議“まちの中期ビジョン策定イメージ”に沿ったビジョナリーシティ会議の発足と運営
- ・ ステークホルダー10名以上のビジョン策定会議の発足
- ・ 5カ年ビジョンの策定、2つのビジョンの策定
- ・ JCI飯塚内でビジョナリーシティ会議の5回開催、JCI飯塚全メンバーの招集

4)パートナー

行政機関：飯塚市役所、嘉麻市役所、桂川町役場 各担当関係者
 教育機関：大学・高校・中学校・小学校 各学校関係者、教育委員会
 企業関係：中小零細企業 各企業代表者（関係カテゴリーに該当する企業）
 一般市民：子育て世代家族
 各種団体：商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブ
 JCI日本 2022年度ビジョナリーシティ会議 花田議長

②【5月例会アワーの企画・実施】

(現状と課題)

■今までJCI飯塚が行ってきた地域活動は、必要性や目的・ビジョンをまちの方々とは共有できておらず、JCが主語になりがちでした。2023年度JCI飯塚ではビジョナリーシティ会議を発足し、2市1町のステークホルダーの方々と共にまちの5カ年ビジョンを策定していきます。5月例会では定期的な例会活動を活用し、ビジョナリーシティ会議の活動を対外に向けて発信する場、また対内メンバーに活動への理解・協力を促していきます。対外に向け活動の発信を行う事で2023年度以降のJCI飯塚の活動を知っていただく機会とします。そして、対内へ向け発信する事で今後のまちのビジョン策定に向けての一助となり、今後のJC活動や運動をより良いものにできると考えます。

(目的)

■対外:

5月例会を公開例会として開催し、この地域の“明るい未来”を描くためにビジョナリーシティ会議の活動を対外に向け発信し、2023年度以降のJCI飯塚の活動を知っていただく機会にします。

■対内:

5月例会を公開例会として開催し、ビジョナリーシティ会議の活動を対内に向け発信しメンバーと共有する事で、今後のまちのビジョン策定に向け協力を促す機会とし、策定したビジョンを2023年度以降のJC活動や運動に生かす必要性を感じていただきます。

(事業内容)

■5月例会アワーの企画・実施

(事業)

1)5月例会としてまちのビジョン策定に関する活動や運動にさらなるご理解・ご協力を得るため、ゲストをお招きし対内外に向けたビジョン策定に関わる公開例会を開催いたします。

2)KPI

- ・ JCI飯塚メンバーの出席率60%、一般参加者200名

3)パートナー

JCI飯塚全メンバー、来賓の方（ビジョン策定メンバーを含む）、2市1町のまちの方

③【新春祝賀会（懇親の部）の企画・実施】

（現状と課題）

■これまで執り行われてきた新春祝賀会の懇親会では、来賓の方、シニアクラブの先輩方、来訪JCとの関わりを持つ機会がありましたが、今後さらにJC運動を加速させていくためには、現役メンバーが来賓の方、シニアクラブの先輩方とより関わる機会、時間を増やす必要があります。

（目的）

■対外：

参加した、来賓の方、シニアクラブの先輩方と懇親会の中で交流を深める時間を長くし、さらに今後行っていくJC運動に対して理解を深めていただきます。

■対内：

JCI飯塚全メンバーが感恩報謝の精神を持って事業に取り組む事で、今後のJC活動に繋げる事を目的とします。

（事業内容）

■新春祝賀会（懇親の部）の企画・実施

（事業）

1) 70周年という大きな節目の中で、来賓の方、シニアクラブの先輩方、来訪JCと関係性を築くことで、今後のJC運動のご理解、ご協力をいただける場を提供する懇親会を企画・構築します。

2) KPI 関係性の高い方との席次の設定を行い、各理事メンバーを各テーブルに配置し2023年度活動内容を伝えます。

3) パートナー JCI飯塚全メンバー、来賓の方、来訪JC

※1) Verは修正したら更新する。

※2) 英数字は半角を使用する。

※3) MSゴシック11Pを使用する。

